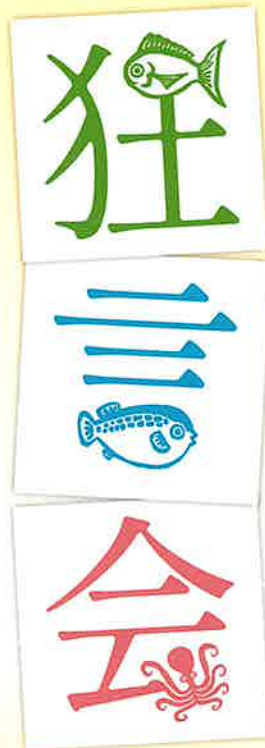


祝
開講
20
周年記念

肥前島原子ども狂言



「肥前島原子ども狂言」開講20周年記念の
お祝いの舞台として、「春の狂言会」を開催いたします。

これまで「肥前島原子ども狂言」にお力添えいただいた
皆様への感謝とお礼を込めて、
子どもたちが講師の和泉流狂言方・野村万禄さんとともに、
うららかな春の島原で皆様を和樂の世界へ誘います。
お誘いあわせの上、ぜひお越しください。



出演

肥前島原子ども狂言

和泉流狂言方

野村万禄 先生

島原城薪能と同じ演目で上演！とっても楽しい狂言の世界！
知っているお友達も出演しているかもしれません。
興味のある人は是非、見に来て応援してくださいね！

令和6年

日時 3月24日 日

開場:午後2時30分

開演:午後3時00分

会場 島原文化会館大ホール 入場無料



祝
開講

20

周年記念

演目のご紹介

島原狂言「釣ろうよ」

演目



狂言小舞「鶴亀の舞」

狂言小舞「掛川」

和泉流狂言「口真似」

狂言小舞「柳の下」

和泉流狂言「茸(くさびら)」

狂言小舞「兎」

和泉流狂言「しびり」

島原狂言「釣ろうよ」



昔から庶民により島原で語り継がれてきた狂言を原案に、島原のオリジナルの狂言として、島原城資料解説員の松尾卓次氏による脚本と和泉流狂言師野村万禄氏の演出により平成十八年に創作されました。

鯛は、淡紅色で、姿が美しく、また「めでたい」に通じるところから、縁起のよい魚とされ、祝膳に尾頭付きで用いられる魚です。島原の九十九島沖はいい漁場で、鯛、がんば(フグ)など多くの魚がとれます。目出度い鯛を釣りに行った太郎冠者は何を釣ってくるのでしょうか。

今年は、肥前島原子ども狂言二十周年記念公演をお祝いし、これからも、島原城薪能とともに、肥前島原子ども狂言が城下町島原の歴史と文化の継承の象徴として、さらなる発展を祈念する「鯛つり」です。

和泉流狂言「茸(くさびら)」

ある男の家に得体の知れない大きな茸(くさびら)が生えて、取つても、取つても一夜のうちに元のように生えてきます。気味悪く思った男は、法力の強い山伏を訪ねて祈禱をして貰うよう頼みます。山伏は、男の家へやって来て、おもむろに祈禱を始めますが、茸は消えるどころか、祈れば祈るほど、どんどん数が増えていき、最後にはとんでもないものまでが現れてしまします。果たして、男の屋敷はどうなってしまうのでしょうか？

肥前島原子ども狂言のご紹介



島原城薪能と島原子ども狂言～古典芸能が息づく歴史の町に！



野村万禄先生



島原では昔から、島原城で能と狂言が行われていました。昭和58年には、「島原城薪能」が復活し、毎年秋に開催されています。「島原子ども狂言ワークショップ」では、この城下町・島原ならではの伝統文化をぜひ子どもたちにも伝えようと、江戸時代より島原に能と共に伝わった狂言を体験しながら、城下町ならではの歴史や文化を学び伝承していくために、和泉流狂言師・野村万禄さんの指導のもと、島原城薪能の舞台での発表を目標に、毎年稽古を重ねています。

島原子ども狂言ワークショップは平成16年から始まり、今年度で記念すべき20年目となります。

島原城薪能の舞台の他にも「火山都市国際会議島原大会」や「第5回ジオパーク国際ユネスコ大会」などでの海外のお客様の前など、さまざまな大きな舞台でこれまでも発表してきました。

この継続した地域の伝統文化継承の活動で、これまでに「島原半島文化賞」や「長崎県地域文化章」を受賞いたしました。

1966年東京に生まれる。故・野村万蔵(芸術院会員・人間国宝)の孫。伯父の初世野村萬(人間国宝)に師事。

1990年東京芸術大学音楽学部邦楽科能楽専攻卒業。

2000年、二世野村万禄襲名。野村万蔵家の別家を興す。現在福岡在住。九州各地に稽古場を開設。一般にも広く門戸を開き狂言の普及と発展に努めている。

2004年より島原子ども狂言ワークショップの講師を務める。社団法人能楽協会九州三役会所属。重要無形文化財総合指定保持者。

平成22年度福岡県文化賞(奨励部門)受賞。

福岡教育大学、筑紫女学園大学、大分大学 非常勤講師。

肥前島原子ども狂言 開講20周年記念

島原市民文化講座

参加料 無料

地域社会における伝統芸能の伝承と肥前島原子ども狂言

伝統音楽芸能は、日本各地や外国で、どのように伝承教習されているのでしょうか。「肥前島原子ども狂言」の20年間の活動と成果を振り返り、未来へ繋ぐ意義を考えます。

第1部 パネル発表「地域社会における伝統芸能の伝承教習の力」

＜パネリスト＞山本百合子(福岡教育大学 教授) / 小塩さとみ(宮城教育大学 教授) 他

第2部 座談会「肥前島原子ども狂言の20年間の活動をふりかえって」

登壇者: 野村万禄先生 他 ナビゲーター: 山本百合子(福岡教育大学 教育学部 教授)

日時: 令和6年3月23日(土) 13:30~15:30 / 会場: 森岳公民館 大ホール

主催: 島原市教育委員会・島原文化連盟・島原城薪能振興会・肥前島原子ども狂言協力会